

公益信託北海道開発国際交流基金 2024年度採択事業 実施概要のご紹介

1. (コンベンション事業) 第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議 (2024札幌)

申請者：第9回全球エネルギー水循環プロジェクト国際会議 札幌実行委員会

地球規模の気候変動が水やエネルギーの循環に及ぼす影響についての意識醸成を目的に開催された国際会議です。開催5日間に、世界45の国と地域から合計1,300名が参加しました。研究者によるセッションに加え、市民向け講演会等も開催され、学術的な成果が、政策や市民レベルでの活動推進にも繋がっている状況が示されました。



2. (派遣事業) 世界を知るスタディツアーによる高校生派遣事業

申請者：一般社団法人 滝川国際交流協会

ESD (Education for Sustainable Development、持続可能な開発のための教育)の視点から、滝川市内の高校生5名がシンガポールに派遣されました。シンガポール国立大学ほか各地を訪問し、多文化共生やSDGs、経済政策等を学びました。参加者の満足度は非常に高く、今後の国際交流への意欲が高まったとの声も寄せられています。



3. (コンベンション事業) 2024UCCNデザイン都市旭川会議

申請者：2024UCCNデザイン都市旭川会議 開催実行委員会

旭川市は2019年にUCCN (ユネスコ創造都市ネットワーク) に加盟認定を受けています。本会議の開催5日間に、UCCN加盟の21か国23都市から48名が旭川市を訪れ、「デザイン都市旭川宣言」も採択されました。旭川地域の魅力を世界に伝える機会となり、世界市場での販路拡大も期待されます。



4. (派遣事業) 米国シーニックバイウェイとシーニックバイウェイ北海道の連携協定締結に向けた調査団の派遣事業

申請者：一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター

先進地域である米国での現地調査と、両国間での姉妹ルート協定締結に向けた調整のため、調査団を派遣しました。調整の成果もあり、現地訪問後の2025年6月に、協定締結の調印式が行われました。現地調査で得た貴重な情報は、冊子に整理して日本国内の関係団体へ提供される予定です。

